

目標指標

目標指標

第1章 すこやか やすらぎ 支え合いのまちづくり

No.	指 標 名	現 状	目 標
1	年間出生者数	313人	330人
2	幼児健診の受診率	94.6%	96.0%
3	高齢者に占める要介護者の割合	18.7%	19.0%
4	高齢者の就業率	22.6%	23.0%
5	ボランティア団体数及び人数	35団体 6,937人	35団体 7,000人
6	国民健康保険被保険者一人当たり医療費	318千円	360千円
7	健康診査（基本診査）の受診率	26.9%	45.0%
8	休日・夜間診療体制	実 施	維 持

3の現状欄の数値は、平成17年国勢調査結果が公表されていないため、市の推計値とする。

7の健康診査(基本診査)の受診率は、平成20年度から制度変更が予定されているが、内容が不明のため、現行制度での推計値とする。

第2章 明日を担うひとづくり

No.	指 標 名	現 状	目 標
1	標準学力検査の偏差値平均 小学6年生(4教科)	54.6	+1.0
	中学3年生(5教科)	50.1	+1.5
2	各種講座等事業年間参加者数	50,404人	53,000人
3	図書館の貸出冊数	221,552冊	244,000冊
4	スポーツ施設の年間利用者数	193,922人	200,000人

1の小学6年生の現状欄の数値は、検査種別の違いからデータがない学校を除いている。

また、小学6年生の4教科は、国語、算数、理科、社会をいい、中学3年生の5教科は、国語、数学、理科、社会、英語をいう。

第3章 便利で快適なまちづくり

No.	指 標 名	現 状	目 標
1	国道8号渋滞の解消（最大渋滞長）	1,500m	360m
2	港湾年間貨物取扱量	560万 t	600万 t
3	鉄道(運行本数：糸魚川駅)	86本	86本
4	路線バス(平日の運行本数)	124本	120本
5	携帯電話不感地帯の解消	7箇所	0箇所
6	光ケーブルによるブロードバンド環境の整備	20%	100%
7	汚水処理普及率	88.6%	93.0%

1の数値は、青海方面へ向かう車の早川橋からの最大渋滞長であり、目標欄の数値は、梶屋敷～大和川間の暫定供用開始後の推計値である。

第4章 交流いきいき産業のまちづくり

No.	指 標 名	現 状	目 標
1	求職者の就職率	46.5%	50%
2	新規学卒者の管内就職率	9%	13%
3	製造業の製造品出荷額 (現状数値はH16.12.31現在)	114,510百万円	118,000百万円
4	商業（卸売店・小売店）の商品販売額 (現状数値はH16.6.1現在)	71,588百万円	72,300百万円
5	年間観光入込客数	216万人	227万人
6	農業産出額(現状数値はH16年度末現在)	3,183百万円	3,200百万円
7	漁獲取扱高(現状数値はH16年度末現在)	1,951百万円	2,000百万円

第5章 環境にやさしい安全・安心のまちづくり

No.	指 標 名	現 状	目 標	
1	年間ごみの処理量	焼 却	13,975 t	12,500 t
		埋 立	1,281 t	850 t
		再 資 源 化	4,457 t	4,650 t
		再資源化率	22.6%	25.8%
2	環境基準を満たす地点の割合	水 質	83%	100%
		騒 音	67%	83%
3	自主防災組織の組織率（加入世帯割合）	23%	60%	
4	火災発生件数（3か年平均）	18件	13件	
5	犯罪の発生件数（3か年平均）	442件	400件	
6	交通事故発生件数（3か年平均）	928件	850件	

第6章 自立と協働のまちづくり

No.	指 標 名	現 状	目 標
1	各種審議会等委員の女性の割合	18.5%	40%
2	まちづくりサポートセンター登録団体数	53団体	100団体
3	職員数	648人	596人
4	市税の収納率（現年分）	98.6%	99.0%
5	経常収支比率	85.2%	85.0%以下
6	起債制限比率（3か年平均）	13.2%	13.0%以下
7	実質公債費比率（3か年平均）	17.1%	17.0%以下
8	人口一人当たり地方債現在高	732千円	800千円

職員数の現状欄の人数は、平成18年4月1日現在の人数とする。